



平成30年3月期 決算短信〔日本基準〕（非連結）

平成30年5月9日

上場会社名 株式会社シーボン 上場取引所 東

コード番号 4926 URL <http://www.cbon.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役兼執行役員社長 (氏名) 金子 靖代

問合せ先責任者 (役職名) 営業取締役兼執行役員 (氏名) 三上 直子 TEL 044-979-1234

配当支払開始予定期　平成30年6月25日

定期株主総会開催予定日 平成30年3月22日
有価証券報告書提出予定期日 平成30年6月25日

有価証券報告書提出予定期　平成30年6月29日
決算説明資料作成の有無：有

決算補足説明資料作成の有無： 有

決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期の業績（平成29年4月1日～平成30年3月31日）

(1) 経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期	12,564	0.6	572	75.9	625	69.4	384	118.2
29年3月期	12,493	△2.7	325	38.4	369	29.8	176	68.8

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
30年3月期	円 銭 93.93	円 銭 93.67	% 4.3	% 5.4	% 4.6
29年3月期	円 銭 43.14	円 銭 43.08	% 2.0	% 3.3	% 2.6

(参考) 持分法投資損益 30年3月期 一千万円 29年3月期 一千万円

(2) 財政狀態

	総資産 百万円	純資産 百万円	自己資本比率 %	1株当たり純資産 円 錢
30年3月期	11,782	9,220	78.2	2,248.33
29年3月期	11,243	8,874	78.9	2,166.30

(参考) 自己資本 30年3月期 9,214百万円 29年3月期 8,867百万円

(3) キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
30年3月期	百万円 927	百万円 △410	百万円 △162	百万円 2,735
29年3月期	638	△50	△126	2,381

2 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向	純資産 配当率
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
29年3月期	円 銭 —	円 銭 20.00	円 銭 —	円 銭 20.00	円 銭 40.00	百万円 170	% 92.7	% 1.8
30年3月期	—	20.00	—	20.00	40.00	170	42.6	1.8
31年3月期(予想)	—	20.00	—	20.00	40.00	79.5		

3. 平成31年3月期の業績予想（平成30年4月1日～平成31年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	6,330	1.3	130	△46.8	147	△44.1	86	△45.2	21.13
通期	12,755	1.5	313	△45.3	348	△44.4	207	△46.0	50.29

※ 注記事項

(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(2) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

	30年3月期	4,277,400株	29年3月期	4,272,300株
② 期末自己株式数	30年3月期	179,058株	29年3月期	179,015株
③ 期中平均株式数	30年3月期	4,095,169株	29年3月期	4,086,232株

(注)当社は、平成25年10月31日開催の取締役会において「株式給付信託（J-E S O P）」の導入を決議しております。

株式給付信託口が所有する当社株式については、貸借対照表において自己株式として処理しております。期末自己株式数には当該株式数（平成30年3月期 株式給付信託口178,796株）を含めて記載しております。

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、P. 4 「1. 経営成績等の概況（4）今後の見通し」をご覧ください。

（決算補足資料及び決算説明会内容の入手方法）

当社は、平成30年5月17日（木）に機関投資家及びアナリスト向け説明会を開催する予定です。この説明会の動画については、当日使用する決算説明資料とともに、開催後速やかに当社ウェブサイトに掲載予定です。